

議会だより

2016年

平成28年5月

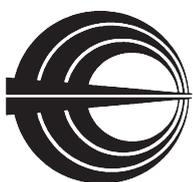
No.187



さかえ保育所入所式

4月1日、町立さかえ保育所で入所式が行われました。先生から順番に名前を呼ばれ、子ども達は元気にお返事をしていました。

第1回定例会のあらまし	2P
平成28年度当初予算を可決	3P
町政を問う 4議員が登壇	
一般質問	4～8P
議員の出席簿	9P
視察調査報告書	10～11P
委員会活動	12～13P
議会のうごき	14P



おしゃまんべ

平成28年

第1回

定例会

条例

- 行政不服審査会条例
- 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
- 子どもいじめ防止条例
- 職員の分限に関する条例の一部を改正する条例
- 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

- 教育長の給料額及び旅費額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例
- 職員の寒冷地手当に関する条例の一部を改正する条例
- まちづくり基金条例の一部を改正する条例
- 消防団員の定員、任免給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例
- 火災予防条例の一部を改正する条例
- ガス供給条例の一部を改正する条例

補正予算

- 平成27年度一般会計補正予算(第9号)
- 平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第5号)
- 平成27年度介護保険特別会計補正予算(第4号)
- 平成27年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

同意

○ 人権擁護委員の推薦

その他

- 過疎地域自立促進市町村計画の策定
- ※ 詳しい議案の内容は、4月号町広報に掲載されております。
- 議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 公務出張に議員の自用自動車を使用できるよう改正しました
- 議会会議規則の一部を改正する規則
- 女性議員が出産を理由に欠席できるよう改正しました

平成28年第1回定例会は、3月10日から18日までの9日間の会期で開かれました。

【3月10日】

木幡町長から「長万部町が持つ資源を生かした魅力ある地域づくりを進めるため、町民のみなさんと英知を結集し、本町が誇りと希望の持てるふるさととして未来に向かい永続的に発展できるように、各種施策の実現に全力をあげ取り組む」と、町政執行方針が表明されました。

また、教育長からは教育行政の執行方針の大綱が述べられました。

その後、条例、補正予算などを審議・可決し、人権擁護委員に井上正範氏を推薦することに同意しました。新年度予算は、議長を除く9名の委員で構成する予算審査特別委員会へ付託しました。

【3月15日】

一般質問に4人の議員が登壇し、町政に対しての所信を質しました。

【3月16日】

予算審査特別委員会が開催され、一般会計のほか7会計の予算について審査した結果、付託された議案すべてを可決すべきものと決定しました。

委員長 大谷 敏 弥
副委員長 北川 佳 嗣

【3月18日】

新年度予算の採決、議員提出議案2件の審議、まちづくり・新幹線調査特別委員会視察調査報告などを行い、閉会しました。

一般会計

当初予算42億7,600万円

前年度対比 2億600万円、5.1%の増



《予算編成の方針》
 新年度予算編成にあたっては、財源確保や有効活用
 に努め、各種計画に則り、
 産業の振興、福祉、教育、
 観光のまちづくりなど、諸
 施策にわたり積極的に編成
 されています。

《一般会計の概要》
 前年度対比2億600万
 円、5.1%の増となつて
 おります。

増額となった主な要因は、
 長万部中央跨線橋修繕委託
 や学習文化センター舞台施
 設改修工事、小中学校教育
 用パソコン整備、ふるさと
 納税関連予算の増などによ
 るものです。

平成28年度各会計の当初予算の比較

会 計 名	平成28年度	平成27年度	比 較	伸び率	
一 般 会 計	42億7,600万円	40億7,000万円	2億600万円	5.1%	
特 別 会 計	後期高齢者医療	1億58万6千円	1億387万4千円	▲ 328万8千円	▲ 3.2%
	国民健康保険	9億5,636万9千円	10億2,698万8千円	▲ 7,061万9千円	▲ 6.9%
	介護保険	7億3,011万円	7億1,236万7千円	1,774万3千円	2.5%
	公共下水道事業	3億1,245万円	3億3,470万円	▲ 2,225万円	▲ 6.6%
事 業 会 計	ガ ス	1億6,554万1千円	2億3,580万2千円	▲ 7,026万1千円	▲ 29.8%
	水 道	2億3,512万2千円	2億6,856万4千円	▲ 3,344万2千円	▲ 12.5%
	病 院	6億7,935万2千円	6億7,392万円	543万2千円	0.8%
計	74億5,553万円	74億2,621万5千円	2,931万5千円	0.4%	

※公営企業会計は資本的会計等を含めて掲載しております。



議会の会議録がホームページでご覧になれます

長万部町役場トップページ → 町議会 → 会議録 からお入りください。

長万部町役場ホームページ

<http://www.town.oshamambe.lg.jp>

全町一斉の避難訓練は

10月以降を考えている



柏倉恵里子議員



避難訓練（国縫地区）

柏倉 この質問は昨年9月にも行つたが、町長の答弁は、次年度に向け開催できるように一生懸命精進したい、との事だった。28年度開催できるのか、途中経過も含め伺う。

町長 本町の避難訓練は、従来より町内会単位を基本に実施してきたが、昨年9月に答弁したとおり、全町一斉の避難訓練の必要性も感じていることから、平成28年度中の実施を検討している。

柏倉 高砂地区の避難訓練はどのような形で行うのか。

町長 昨年実施した、南栄・新開の訓練では、指定した避難場所に避難していただいた。高砂地区の町内会等を含めて協議し、実施日を決める。

実施時期については、7月に参議院議員通常選挙が予定されることから、準備期間等を考慮すると10月以降となり、実施にあたっては、先進自治体の情報を収集するとともに、関係機関の協力をいただきながら進めたい。また、平成28年度は、一部が土砂災害警戒区域等に指定された高砂地区の避難訓練を実施するなど、様々な機会を通じ、町民の防災意識の高揚を図っていく。

柏倉 町長が考える全町一斉の避難訓練の形は。例えば企業や商店、スーパーなどにも協力をいただかなければいけないと思う。また案内が聞こえないという事例もたくさんあったが。

町長 津波のハザードマップが公表されてからすでに3年経過し、できるだけ、指定された浸水区域を重点的に一斉避難訓練地域としたい。

また、協定を結んでいる各事業者、自衛隊、警察、消防、これらも投入して実践的な避難訓練をやりたい。かなり大規模な訓練になると考える。

そのため、検討会を立ち上げて各企業にも協力を要請する。かなり時間を要するので、協力して頂く団体等にもご理解を求めなければいけない。

10月頃は秋の災害多発時期であるので、事前に消防の吹鳴装置や町の広

報車、チラシや町広報で知らせて実施をしたい。全町民あげて実践さながらの協力をしていただきたい。参加者がいなければやっても意味がないので、みなさんに参加していただけるよう協力を求める。

4人の議員より一般質問が行われました。その内容を要約してお知らせします。

※全文は町ホームページからご覧になれます。

[町ホームページトップ](#) → [町議会](#) → [会議録](#)

空家対策と移住定住に関わる政策を問う

詳細を調査して課題を整理し 今後の空家対策を推進する

柏倉 昨年6月に一般

質問したばかりだが、年度の変わり目でもあり、新年度の計画に盛り込まれていなければ、実現の可能性も無くなると思う。まず条例改正から進めたいとの答弁だったが、取り組み状況は。

次に、移住定住の促進や、地域おこし協力隊も新たに決まるようだし、これから雇用の増も見込まれ、長万部町に住んでいた、だくためにも空家の活用が望ましいと考える。各町内会でも空家で困っているようなので、思い切った施策が必要と思う。町長の所信を伺う。

町長 空家対策の取組状況は、市町村での努力義務として、空家等のデ

ータベース整備が特別措置法で定められており、

環境衛生推進員の協力のもと簡易的な空家把握調査を行っている。

新年度では、これらの情報を基に、詳細調査及び地理的情報システム等を活用したデータベースを構築して本町の課題を整理し、今後の空家対策を推進していく。

なお、現在は町条例と法律の矛盾、抵触が無いため条例改正は行っていないが、今後必要に応じて関係規則や要綱の制定も含め検討する。

空家の活用については、人口減に伴う空家が年々増加しており、空家対策と併せて移住者促進等対策として取り組む必要が

あると考える。

おしゃまんべ家さがしウェブへの登録勸奨や、平成28年度から北海道で運用開始となる「北海道空家情報バンク」と連携し、民間借家事業者との調整を図りながら、空家情報の発信協力を推進していく。

柏倉 簡易的な空家把握調査とは

町民課長 44名の環境衛生推進員で調査しており、現在報告があるのは約400件で、各地区の1割強が空家である。

柏倉 新年度の詳細調査とは。

町民課長 建物の状況所有者、危険度をABCでランク付けする。

柏倉 所有者は立ち会

いするののか。

町民課長 立ち会いは行わない。

家屋状況の写真を撮り、データベースに入力して一元管理できるよう考えている。

柏倉 あくまでも外見だけの調査という事か。

町民課長 今回は初回の調査であり、とりあえず外見の調査のみでABCランクを付ける

柏倉 借家にできるとかできないとか、する意思があるとかないとか、そういう事は全く関係ない調査か。

町民課長 関係ない。

柏倉 現在、長万部町に特定空屋となる建物はあるか。

町民課長 それを把握するため今回調査を行う。

柏倉 民間事業者との調整を図るとは、町内の業者か。

町長 その通りである。

柏倉 地域おこし協力

隊員の家は町が探してあげるののか。

町長 長万部の住まい情報を隊員に提供し、担当課が協力する。例えば希望する住居が民間の借家であれば、そのように対応する。

柏倉 これから新幹線の開業も見据えた人口増を図るためには、移住者を募っていかなければならない。その時に家を探すのにどうやって探すのか。

町長 空家対策というのは、倒壊した家屋をどうするかと言うのが一番肝心な要素だ。そして1軒1軒の空家には所有者がおり、個人の財産である。それらを活用するには、積極的に家さがしウェブに登録して貰う事だと思っている。

マイナンバー（共通番号）制度について

来庁時に住民の不都合となる事はない



長崎 厚 議員

長崎 昨年の10月中旬以降、住民票を有する住民に対し通知カードが簡易書留により郵送されている。

平成28年1月から、社会保障・税・災害対策などの手続きにはマイナンバーの確認が求められ、住民個々の管理が大切となる。通知カードは、マイナンバーに関する手続きのためだけに限定され、一般的な本人確認の手続きで使用することは適当ではない。

マイナンバー制度をかけた不審な電話、メール、手紙、訪問などには、住民が自ら気をつけるのはもとより、行政による啓発も強化しなければならぬ。

マイナンバーカードを利用した住民票等のコンビニ交付サービスなど、住民側の各種手続きはどのようなものか、また、役場で手続きのために提示するマイナンバー（共通番号）を事情により持参できなかった場合などの対応を伺う。

町長 本年1月からマイナンバー（個人番号）制度の運用が始まり、役場窓口での各種申請書類等に個人番号の記載が必要となる場合がある。

申請者が個人番号カードや通知カードを持参しない場合については、住民基本台帳ネットワークシステムに記録されている個人番号を確認する対応をしており、手続きが

滞らないよう努めている。来庁時に住民の不都合となる事はないので、ご安心いただきたい。

コンビニ交付のサービスは、マイナンバーカードを利用して住民票の写しや印鑑登録証明書等を、早朝・深夜や土日祝日など市区町村の開庁時間にかかわらず、全国どこからでも最寄りのコンビニエンスストアで取得できるサービスである。

道内では2市町で実施しているが、本町においては要望が多くなく実施していない。導入については、マイナンバーカードの普及などを考慮し今後検討する。

マイナンバー制度は国の制度であり、法令等を遵守し取扱いには十分配慮していく。

長崎 マイナンバーカードの申請状況は。

町民課参事 3月11日現在の数字だが、28年1



マイナンバーカード見本

月以降に申請し、役場にカードが到着しているのは229件。この内、本人へ交付したものは117件である。

長崎 何かの事情により、役場に通知カードが保管されているものはあるか。

町民課参事 当初、郵便局で配達が終わった時点では362件だったが、その後文書送付し、現在106件が残っている。この内、転出や死亡の方は21件という内訳である。



合宿期間中のファミリースポーツセンターの利用について

改善に向け協議を続行する

辻 紀樹 議員

辻 本町では小中学生の夏冬休み期間中、ファミリースポーツセンターを拠点として全道各地から多くの中学校・高校等が来町し、スポーツ合宿が行われている。

このスポーツ合宿は経済効果も高く、また活性化にもつながり、本町には欠かせない事業である。その反面、地元の児童生徒や町民が、合宿期間中にスポーツセンターを利用できない状況にある。このような状況を改善するため、今日まで種々検討されてきたようであるが、その経緯と今後の対策について伺う。

町長 スポーツ合宿は町としても誘致に力を入れており、その成果は町の活性化にも大きく貢献している。反面、事業当初から、合宿期間中は地元の児童生徒や町民がスポーツセンターを利用できないこ

とが話題となっており、移動町長室等でも意見があり、平成27年度にはその代替策として福祉センター講堂の開放をしたが、機能的な問題もあり利用者がなかった。

合宿利用施設は、スポーツセンターと長万部小学校体育館を基本に貸出しており、これを超える受け入れが必要な場合は、長万部中学校と長万部高校の部活動と同種目であれば、合同練習として体育館の利用をお願いしている。さらには、東京理科大学長万部キャンパスの体育館も使用させていただいている。

町民のスポーツセンター利用については、引き続き北海道教育委員会や東京理科大学のご協力をいただきながら、対応について検討していく。

辻 合宿期間中の利用団体数と人数、また経済効果は。

産業振興課長 平成26年度の延べ団体数は146団体、延べ人数4369人の宿泊。経済効果としては約2500万円弱が宿泊代金として収入され、さらには町内のコンビニや各商店にも相当の経済効果があると考える。

辻 児童生徒や町民のスポーツセンター利用は、創意工夫があれば可能ではないか。

町長 合宿事業は、これからもしつかり伸ばしていかなければならない事業である。受入団体である温泉利用組合、施設管理をする教育委員会、そして所管の産業振興課で年に数回打ち合わせをしながら解決を図り、町民や児童生徒が利用可能な時間を設定できるように、協議を重ね改善に向け努めたい。

辻 この問題についてはもう10数年経っている。去年から色々な方策が取

られているようだが、早急に改善されるよう検討していただきたい。

町長 このあと課長会議を開催し、どういう協議を続行していくか、しっかりと捉えていく。



バスケットボールの合宿

ふるさと納税で駅にエレベーターの設置を

補助金の基準を満たさず事業化は困難



村川 毅 議員

村川 駅の階段は、高齢者や車椅子を利用しての皆さんにとってはもちろん不便で体力的にも大変きついものである。

最近では外国人旅行者も目立つようになり、大きなスーツケースを持って階段の上り下りに苦労している光景も目にしている。

この春の新幹線開業で、長万部駅を利用する乗降客も今よりさらに増加することが考えられる。



長万部駅ホームへ向かう階段

「鉄道の町」らしく、ふるさと納税をまず駅のバリアフリー化から使用したら寄附をした皆さんにも喜んでもらえると思うが、町長の所見を伺う。

町長 駅部施設などのバリアフリー化の事業化基準は、平成23年の基準改正により、1日当たり平均3000人以上の乗降客の基準に緩和されたが、長万部駅の現在の乗降客は1日当たり400

人前後で、補助金制度を活用するための基準を満たさず事業化は困難と認識している。

現在、北海道新幹線長万部駅開業を見据え、駅周辺も含めた整備計画を策定している段階である。

15年後の開業までに、バリアフリー化も含めた駅舎・自由通路などの整備に多額の町予算を投入しなくてはならず、今後は少しでも投資経費に充てる資金を積立てなければならぬ状況であると認識している。

これらを踏まえ、10年後には駅周辺整備工事を開始しなければならぬ状況であり、現駅部にバリアフリー化の工費を投入することは二重の投資となると考えている。

村川 平成23年の移動等円滑化の促進に関する基本方針では、3000人未満であっても地域の実情に鑑み利用者数のみならず、高齢者、障害者等の利用の実態を踏まえ可能な限り実施する、という基本方針が出ているので決して困難な事ではないと思う。

15年後の新幹線長万部駅開業の資金にふるさと納税を積立てるといえるか。

町長 平成18年の想定では、約14億〜16億位の地元負担が求められる。これらの資金を、今後コツコツと積立てながら充てていく。

今後、ふるさと納税の使い道未指定分の一部でも積立てていかなければならない。全部を新幹線に投じるといって考え方もないので、それらも含め検討していきたい。

● 議員の出席簿 ●

平成28年1月～平成28年3月

会 議 名	開催日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		北 川	長 崎	辻 (紀)	高 森	橋 本	大 谷	村 川	角	柏 倉	辻 (義)
第 1 回 臨 時 会	2月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 1 回 定 例 会	3月10日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月15日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 会 運 営 委 員 会	2月19日	—	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	3月7日	—	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	3月15日	—	○	○	○	○	○	—	○	○	○
全 員 協 議 会	2月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月10日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総 務 常 任 委 員 会	2月3日	○	○	○	○	○	—	—	—	○	○
	3月7日	○	○	○	○	○	—	—	—	○	○
産 業 建 設 常 任 委 員 会	2月29日	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○
予 算 審 査 特 別 委 員 会	3月10日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月16日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 会 広 報 編 集 特 別 委 員 会	3月15日	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
議 会 改 革 等 に 関 す る 調 査 特 別 委 員 会	1月22日	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	2月24日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3月18日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ま ち づ く り ・ 新 幹 線 調 査 特 別 委 員 会	1月22日	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	3月23日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山 越 郡 衛 生 処 理 組 合 議 会	3月24日	—	—	—	○	—	○	○	○	—	—
渡 島 廃 棄 物 処 理 広 域 連 合 議 会	2月12日	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—

○ (出席) × (欠席) — (出席対象外)



跨線橋の上を行く新幹線高架橋

また、新幹線駅舎2階の改札と在来線の橋上駅及び南北駅前広場を結ぶ全長70m、幅員6mの歩行者・自転車専用通路が設置されており、1階と2階を結ぶエレベーター、上り専用のエスカレーターを整備し、24時間通行できるようになっている。1階には、レンガ倉庫の3連アーチがモニュメントとして復元され高架下の市の施設には、大糸線を走っていたキハ52型車両の展示をはじめとする、ジオラマ鉄道模型ゾーンなどのコーナーがあり、子どもから大人まで楽しむことができる施設となっている。

◎所感◎

- ・糸魚川市の地形が長万部町と非常によく似ており、新幹線長万部駅が高架等で、在来線が地上となった場合の構造に近いと思われ、駅の高さ、ホームの幅などをイメージすることができた。
- ・駅舎の窓からは、在来線を跨ぐ形で車道が交差しており、その上を新幹線の高架橋が通っているのが確認できた。
- ・駅があるため南北で分断されている市街地を自転車や車椅子が容易にアクセスでき、催事もできるような幅員に余裕のある自由通路と大容量のエレベーターが設置されており、住民の生活も大いに考えなければならないと感じた。
- ・1階のジオパーク情報発信コーナーには、子どもが目を引く施設としてキッズクライミングやすべり台が設置されており、電車や新幹線を利用しなくても集まることのできる施設を目指している。



幅員に余裕がある自由通路

【まとめ】

今回、飯山駅、糸魚川駅、金沢駅を視察したが、新幹線駅のホームの方式や規模、駅中の配置、駅周辺整備など多くの参考例を調査することができた。特に、糸魚川駅は交通の要衝である点や地形が類似していることから、これからの新幹線を核としたまちづくりを進めるうえで大いに参考とすべきである。

本年3月には「新幹線を核としたまちづくり実行計画」が策定されるが、出来る限り早期に土地区画整理事業や土地整備事業に取りかかる必要があると考える。

なお、今回視察した各駅と同様の設備を整備するには、人口規模、財政規模からして困難が予想されるのではないだろうか。

いずれにしても、行政・議会がそれぞれの立場で協力し合い、町民一丸となって新幹線を核としたまちづくりに向け邁進することが肝要である。そのためにも本特別委員会として更なる調査・研究が必要である。

北陸新幹線先進地視察調査報告書

～ まちづくり・新幹線調査特別委員会 ～

平成27年11月18日(水)～20日(金)、本特別委員会で東京理科大学葛飾キャンパス・神楽坂キャンパス、JR東日本・北陸新幹線飯山駅、JR西日本・北陸新幹線糸魚川駅及び金沢駅を視察しました。

第1回定例会において報告した調査報告内容を、紙面の都合上、視察した2箇所の駅について掲載します。

平成27年11月19日(木)

【視察先 JR東日本：北陸新幹線飯山駅】

飯山駅は、在来線ホームが1面2線、新幹線ホームが2面2線で、駅の構造は、在来線が地上1階、新幹線が地上3階となっており、駅がその中間にある橋上駅となっている。

駅周辺整備事業として総額約100億円の事業費をかけている。土地区画整理事業は面積7.7ヘクタール、期間は平成17年度から平成28年度まで、総事業費は55億4千万円で施行しており、平成25年度末の進捗状況は、事業費ベースで77.8%となっている。



収容数409台の立体駐車場

駅西地区整備事業は、効率的な駐車収容台数確保のため、総事業費20億円を投じて4,000㎡の広場に立体駐車場409台、平面駐車場73台が整備されている。また、駅舎合築都市施設整備事業により、新幹線駅機能を充実するためのエスカレーター、トイレ等を整備し、観光案内機能を持たせた「飯山駅観光交流センター」を駅部に併設している。

あわせて、新幹線駅舎が飯山線駅舎から300m南に建設されるため、鉄道利用者の利便性向上、飯山線の存続、活性化の必要性から、飯山駅の機能を新幹線駅舎側へ移設させている。

◎所感◎

- ・今後、ホテルの建設が予定されているとのことだったが、現在は、飲食店や買い物ができる店舗等が無く少し不便に感じた。
- ・立体駐車場を整備したが利用台数は1日約250台程度で、過大投資であった旨の説明を受け、計画の際は十分な事前調査と検討が必要であると感じた。
- ・新幹線駅の開業に向けては、広域観光の取り組みや区画整理を早めに手がけること、また、JRや鉄道運輸機構との協調が大変重要となることを感じた。

【視察先 JR西日本：北陸新幹線糸魚川駅】

糸魚川駅は、在来線ホームが2面4線、新幹線ホームが2面2線で、駅の構造は、在来線が地上1階、新幹線が地上3階となっており、駅がその中間にある橋上駅となっており、新幹線側と在来線側と分かれた駅部で、日本海側の停車駅（平成27年3開業区間）の中では、海からの距離が400mと最も短い駅となっている。

委員会活動

議会改革等に関する調査特別委員会

1月22日

- ①議会改革等に関する調査
議会報告会及び一般会議について協議

2月24日

- ①議会改革等に関する調査
議会付議事件の概要の報告及び議事日程について協議

3月18日

- ①議会改革等に関する調査
会派制度について協議

議会運営委員会

2月19日

- ①第1回臨時会の運営について協議
- ②平成27年度議会費補正予算について審査

3月7日

- ①第1回定例会の会期及び日程、提出される議案などの取り扱い、第2回定例会までの所管事務調査を協議、議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正、議会会議規則の一部改正、議会の運営に関する基準の一部改正、平成27年度議会費補正予算について審査

3月15日

- ①第1回定例会の運営について協議

総務常任委員会

2月3日

- ①ガス事業
料金改定認可申請の主な内容、料金表（改訂予定額）、事業会計収支状況、料金改定スケジュール表、料金改定申請及び説明会開催について調査
- ②いじめ防止対策
子どもいじめ防止条例の背景等について調査
- ③給食センター運営状況
給食にかかる経費について調査（現地調査）



3月7日

- ①いじめ防止対策
子どもいじめ防止条例の概要について調査
- ②所管事務調査
第2回定例会までの所管事務調査を協議

産業建設常任委員会

2月29日

- ①農業振興
公共牧場利用状況について調査
- ②商工観光振興
多目的活動センターあつまんべの利用状況について調査
- ③除雪事業
町道等冬季維持管理業務委託について調査
- ④所管事務調査
第2回定例会までの所管事務調査を協議

議会広報編集特別委員会

3月15日

- ①議会だより第187号の編集について協議

4月15日

- ①議会だより第187号を編集

まちづくり・新幹線 調査特別委員会

1月22日

- ①まちづくり・新幹線等に関する調査
新幹線を核としたまちづくり実行計画について審査、視察調査報告書について協議

3月23日

- ①まちづくり・新幹線等に関する調査
新幹線を核としたまちづくり実行計画について審査



所管事務調査

(委員会が受け持っている調査内容)

第2回定例会（6月）までの各常任委員会、議会運営委員会の所管事務等の調査事項を次のとおり決めました。

《総務常任委員会》

- ・ 公共施設等管理運営
- ・ 病院事業
- ・ 学校運営

《産業建設常任委員会》

- ・ 土木事業
- ・ 農業振興

《議会運営委員会》

- ・ 議会運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項



議会のうごき

1月

- 6日 新年交礼会 全議員
- 10日 長万部町成人式 全議員
- 20日 渡島町村議会議長会臨時総会及び
渡島檜山町村議会議長研修会
(北斗市) 議長
- 28日 東京理科大学長万部キャンパス葬
福田先生お別れ会 議長

2月

- 10日 北海道新幹線建設促進関係自治体
議長会中央要望(東京) 議長
- 12日 長万部商工会新年懇親会 副議長
- 18日 長万部町建設協会新年会 議長
- 19日 渡島町村議会議長会定期総会
(函館市) 議長
- 20日 自民党長万部支部新年交歓会 各議員
- 22日 東京理科大学退寮パーティー 議長

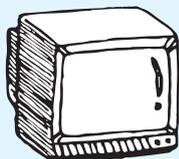
- 23日 東京理科大学退寮式 議長
- 24日 第1回臨時会 全議員
- 28日 老人クラブ連合会芸能祭 議長・副議長

3月

- 1日 長万部高等学校卒業式 各議員
- 10日 第1回定例会 全議員
- 14日 長万部中学校卒業式 各議員
- 15日 第1回定例会 全議員
- 18日 長万部小学校卒業式 各議員
- 第1回定例会 全議員
- 19日 東京理科大学福田先生お別れの会
(東京) 議長
- 26日 北海道新幹線開業式典・出発式
(北斗市)
北海道新幹線新青森・新函館北
斗間しゅん功開業式・祝賀会及び道
南いさりび鉄道開業祝賀会
(函館市) 議長

議場のテレビ放映

役場1階ロビーで定例会、臨時会の模様を放映しています。



お願い

議長宛ての案内などの文書は、
議会事務局へ送付ください。

この広報紙は再生紙を使っています。

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は6月です

委員会も署名するだけで
傍聴することができます



まど

本年、東京理科大学長万部校舎は30周年を迎えます。開校以来、約7000名もの学生が長万部町を巣立っていきました。一期目の学生は、今年49歳になります。それぞれの分野で中核を担い活躍していることでしょう。

8月には長万部において30周年の記念式典、記念事業が盛大に行われる予定です。皆さんも進んでご参加をお願いします。安倍政権のもと、地方創生事業が全国で展開されています。長万部町でも今年度、地方創生関連の予算が計上され、理科大学と協力して農業分野での調査・研究がなされており、今後の長万部町にとって大きな財産となることでしょう。

議会広報編集特別委員会

- 委員長 高森 功治
- 副委員長 辻 紀樹
- 委員 村川 健毅